

発 言 通 告 書

令和4年6月21日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 池本俊英

次のとおり通告します。

発言順位	16	受領日時	6月21日 午前 11時 45分	2枚中 1枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 45分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	コロナ禍の物価高騰総合経済対策について	<p>(1)本市の地域経済はコロナ禍と物価高騰でどのようなダメージを受けていると認識しているのか。</p> <p>また、どういった特徴があり、どのような業種や企業が深刻な状況であるのか。</p> <p>(2)地方創生臨時交付金を使って、本市ではこれまでどのような取組を行い、成果を上げてきたのか、具体的な数値を示し実績を問う。</p> <p>(3)今回の総合経済対策を実施するにあたって市長の思いを問う。</p> <p>(4)今回の総合経済対策は「経営の安定と業態転換」、「消費喚起等」及び「農林水産業の支援」と3本柱で構成されているが、主要な事業を問う。</p> <p>(5)松山市プレミアム付商品券事業15億2,160万円について、今回の制度設計をする際にどのような点を改善したのか。</p> <p>また、飲食店や小売店での消費を喚起するということだが、どのような効果があるのか具体的な内容を問う。</p>
2	少子化対策について	<p>(1)子育て支援や教育にかかる予算を増やし、子育て世帯の負担軽減がさらに必要と考えるが、市長の考えを問う。</p> <p>(2)本市の子ども一人当たりの児童福祉費と教育費はいくらか。</p> <p>また、中核市や四国県都と比較し、どの程度の位置にあるのか。</p> <p>(3)子育て世帯の負担軽減策として、入学祝金制度を導入することについて、本市の考え方を問う。</p>
3	女性登用について	<p>(1)市長が就任して以来、市幹部職員の女性登用は、どのように進展しているのか。</p> <p>(2)各種審議会等における女性登用の状況はどうなっているのか。</p>

